

北陸地方整備局
記者発表

発表日時	平成20年10月16日
------	-------------

# 平成20年度 補正予算 記者発表資料

## 北陸地方整備局

<http://www.hrr.mlit.go.jp/>

取 扱	平成20年度補正予算成立後解禁
-----	-----------------

### 問い合わせ先

電 話：025-280-8880（代表）

総括	企画部 企画課長補佐	すぎ 杉（内線3113）
一括配分関係	総務部 予算調整官	たなべ 田邊（内線2219）
都市・住宅関係	建政部 都市・住宅整備課長	ほそがや 細萱（内線6161）
治水関係(直轄)河川部	河川計画課長	やまもと 山本（内線3611）
	(補助) // 地域河川課長	たかしま 高島（内線3811）
道路関係(直轄)道路部	道路計画課長	きむら 木村（内線4211）
	(補助) // 地域道路課長	わたなべ 渡部（内線4611）
港湾空港関係	港湾空港部	
	港湾空港防災・危機管理課長	ながさわ 長澤（内線6401）
官庁営繕関係	営繕部 計画課長	はやし 林（内線5151）

### 同時発表記者クラブ

新潟県政記者クラブ、新潟県政記者クラブ、富山県政記者クラブ、石川県政記者クラブ、福島県政記者クラブ、長野市政記者クラブ、高山記者クラブ、長岡市政記者会、上越記者クラブ

## I 平成20年度補正予算の概要

平成20年度の国土交通省関係補正予算については、平成20年の発生に係る台風、豪雨及び岩手・宮城内陸地震等による被害の早期復旧のための災害復旧費に加え、平成20年8月の「安心実現のための緊急総合対策」が取りまとめられたことを受け、緊急性や政策効果の高い施策に一般公共事業費等、約3,100億円が計上されたところです。

北陸地方整備局管内においては、頻発する地震、局地的集中豪雨災害に対応し、被害の早期復旧、豪雨、地震等による災害の防止、交通の安全確保など緊急に実施する事業を推進するため、約**178億6千7百万円**が配分されました。これにより、災害に強い、安全・安心な北陸の地域づくりを進め、地域の発展の基盤づくりを進めるとともに、予算の円滑な執行により地域経済の活性化を図ります。

災害復旧費	約	0.52億円(内、直轄 0.52)
一般公共事業費等	約	178.15億円(内、直轄 141.02、補助 37.13)
計	約	178.67億円(内、直轄 141.54、補助 37.13)

## II 平成20年度補正予算のポイント

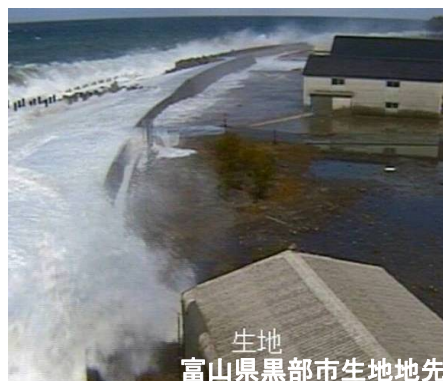
### (1) 北陸各地の地震・集中豪雨等による災害の防災等

(175.30億円)

#### ■ 治水・海岸関係 信濃川下流域の緊急治水対策の完成等 87.03億円

今回、新潟福島豪雨出水対応として平成16年度より北陸地方整備局と新潟県が連携して整備を行ってきた信濃川下流の緊急治水対策と併せて排水樋門設置等の河川改修事業を推進することにより、信濃川下流域全体の治水安全度を早期に向上します。

また、平成20年2月に富山県東部地域の沿岸を襲った高波被害への対応として、下新川海岸(富山県)における有脚式突堤の整備、平成20年7月の富山・石川両県を襲った集中豪雨への対応として、小矢部川津沢地区(富山県)の河道掘削や大野川水系浅野川(石川県)の河川改修等を行います。

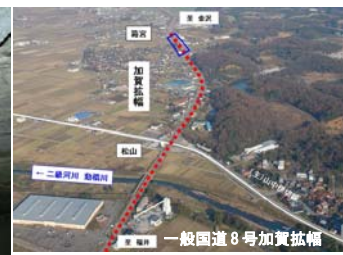


更に、近年の局地的な集中豪雨に対して迅速な予報・警報を行うべくXバンドレーダーの導入による「局地的な集中豪雨への予警報システムの高度化」について整備を進めます(別添参考資料P39参照)。



■ 道路関係 **松浜橋上流橋の整備推進等 88.27億円**

災害時の緊急輸送路として機能する日本海沿岸東北自動車道荒川～朝日間(新潟県)、一般国道113号松浜橋上流橋(新潟県)、一般国道8号入善黒部バイパス(富山県)、一般国道359号砺波東バイパス(富山県)、一般国道8号加賀拡幅(石川県)等の整備推進、更には橋梁補修や耐震化、法面防災対策、一般国道460号巻南バイパス(新潟県)等の交通安全対策を進めます。



特に、平成13年度より直轄権限代行として事業を進めている一般国道113号松浜橋上流橋においては、今回、名目所から西名目所間の改良工事を推進し、災害時の緊急輸送路となる本事業の平成21年度の全線供用開始を目指します。

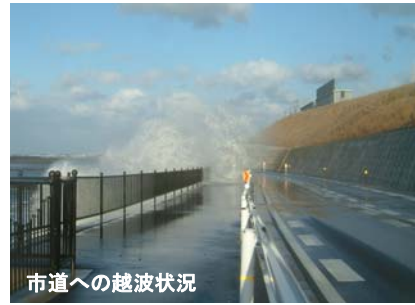


また、交通安全対策として、一般国道460号巻南バイパスでは、補正予算により赤錆地区の改良工事を促進し平成21年の供用を目指します。

さらに、主要地方道新湊庄川線 射水市島地区(富山県)では、通学路、歩行者の安全を確保するため、補正予算により歩道の整備を促進し、平成20年度内の供用を目指します。

■ 港湾関係 新潟港海岸の整備

新潟港海岸西海岸地区(新潟県)では施設の老朽化による倒壊や越波被害の危険性が高いことから、景観・親水空間にも配慮した面的防護工法による海岸整備を進めており、**補正予算により護岸工事(養浜工事)を推進**します (予算は海岸関係に含む)。



■ 都市関係 富山大橋架替等

重要な緊急輸送道路に指定されている富山大橋の老朽化に対応するため、**補正予算を充**当し平成23年度の完成供用に向けて橋梁上部工事を**促進**します (予算は道路関係に含む)。



## (2) 信濃川水系魚野川における災害復旧等事業(0.52億円)

■ 治水関係 信濃川水系魚野川における堆積土砂掘削 0.52億円

平成20年7月27日の前線豪雨出水により、魚野川・水無川合流点(新潟県)の護岸被災箇所において、河道内に堆積した土砂を掘削し災害の防止を図ります。

## (3) 官庁施設の耐震化(1.79億円)

■ 官庁営繕関係

現行の耐震基準を満足していない穴水地方合同庁舎(石川県)等に対して、地震に対する安全性の確保を目的とした耐震改修工事を実施します。

## III 補正予算の執行について

地域産業の中核をなす建設業の相次ぐ倒産が地域の経済や防災力の低下等に及ぼす影響が懸念されている中、今年度予算の執行にあたっては、「早期発注の促進」を図るとともに、新たに手持ち工事量を評価し「地元建設企業の受注機会の拡大」を図るほか、「生産性の向上」として工事の問題発生に対し、即日対応を基本とする取り組み(ワンデーレスポンス)の全ての工事への適用、入札契約・監督監査等における書類の簡素化を進めるなどの取り組みを推進しているところです。

補正予算の執行にあたってはこれらの主旨を踏まえ、災害に強い、安全・安心な北陸の地域づくりを進め、地域の発展の基盤づくりを進めるとともに、予算の円滑な執行により地域経済の活性化を図ります。

## IV 平成20年度補正予算表

(単位:百万円)

事 項	平成20年度 当初予算	平成20年度 補正予算 合計	配分	
			本省 配分	一括 配分
治水関係	97,609	8,090	7,595	495
直轄	60,531	7,302	7,302	0
補助	37,078	788	293	495
海岸関係	10,468	613	613	0
直轄	5,446	613	613	0
補助	5,022	0	0	0
道路関係	206,047	8,827	6,333	2,494
直轄	105,606	6,008	4,865	1,143
補助	100,441	2,819	1,468	1,351
港湾関係	27,215	0	0	0
直轄	19,699	0	0	0
補助	7,516	0	0	0
空港関係	438	0	0	0
直轄	438	0	0	0
住宅対策関係	18,044	106	106	0
補助	18,044	106	106	0
市街地整備関係	51,245	0	0	0
補助	51,245	0	0	0
都市水環境整備関係	13,023	0	0	0
直轄	1,986	0	0	0
補助	11,037	0	0	0
下水道関係	73,947	0	0	0
補助	73,947	0	0	0
都市公園関係	9,793	0	0	0
直轄	1,828	0	0	0
補助	7,965	0	0	0
一般公共事業計	507,830	17,636	14,647	2,989
直轄	195,534	13,923	12,780	1,143
補助	312,296	3,713	1,867	1,846
官庁営繕関係	2,052	179	0	179
直轄	2,052	179	0	179
地方整備局等計	509,883	17,815	14,647	3,168
直轄	197,587	14,102	12,780	1,322
補助	312,296	3,713	1,867	1,846
災害復旧等	1,577	52	52	0
直轄	1,577	52	52	0
地域再生基盤強化交付金	11,522	0	0	0
補助	11,522	0	0	0
営繕支出委託	949	0	0	0
直轄	949	0	0	0
総合計	523,931	17,867	14,699	3,168
直轄	200,113	14,154	12,832	1,322
補助	323,818	3,713	1,867	1,846

(注1) 端数処理のため、合計が合わない場合がある

(注2) 平成20年度予算額は当初配分

## V 各県別の主要事業の概要

### 1) 新潟県

[治水]	事業概要	市町村名	別冊 参考資料
<p>信濃川下流</p>	<p>信濃川下流の緊急治水対策の推進 平成16年7月13日の新潟福島豪雨出水対応として平成16年度より北陸地方整備局と新潟県が連携して整備を行ってきた信濃川下流の緊急治水対策と併せて排水樋門設置等の整備を推進します。</p>	<p>新潟市 加茂市 三条市 長岡市 等</p>	<p>P 1</p>
<p>荒川・阿賀野川 信濃川</p>	<p>洪水監視を目的としたCCTVカメラの整備 荒川・阿賀野川・信濃川の水防上重要な箇所における洪水時の監視強化を目的として、CCTVカメラの整備を推進します。</p>	<p>村上市 阿賀野市 小千谷市</p>	
<p>信濃川</p>	<p>魚野川における再度災害の防止 平成20年7月27日前線豪雨出水によって発生した魚野川・水無川合流点の護岸被災箇所について、被災の原因である河道内に堆積した土砂の掘削を行い再度災害の防止を図ります。</p>	<p>魚沼市</p>	
<p>新潟海岸 姫川 (砂防)</p>	<p>新潟海岸 海岸堤防の空洞化対策の実施 新潟海岸金衛町工区において海岸堤防の空洞化が発見された新潟市関屋地区の土砂吸い出し防止対策を実施します。 大所第1, 2号砂防えん堤補修の推進 平成7年7月11日豪雨等の度重なる洪水により砂防えん堤の天端が摩耗し、このまま放置すると砂防えん堤の機能が失われることから、さらなる被災の拡大を防止するため、被災箇所の補修を実施します。</p>	<p>新潟市</p>	<p>P 2</p>
		<p>糸魚川市</p>	<p>P 3</p>
[道路]	事業概要	市町村名	別冊 参考資料
<p>日本海沿岸東北自動車道</p>	<p>日本海沿岸東北自動車道は、新潟空港ICを起点とし、酒田市、秋田市を経て青森ICに至る延長約320kmの高規格幹線道路です。新潟県内の荒川IC～朝日IC間の約20kmについて、平成17年度より新直轄方式で整備しています。補正予算の充当により、村上IC及び古渡路地区の改良工事を推進し、災害時の緊急輸送道路となる本事業の早期整備を目指します。</p>	<p>村上市</p>	<p>P 4</p>
<p>一般国道8号</p>	<p>糸魚川東バイパスの整備推進 糸魚川東バイパスは、国道8号の糸魚川市内の交通混雑の緩和を目的とした事業であり、補正予算の充当により、田伏地区の改良工事を推進し、災害時の緊急輸送路となる本事業の平成21年度部分供用を目指します。</p>	<p>糸魚川市</p>	

一般国道 113 号	<p><b>松浜橋上流橋の整備推進</b></p> <p>松浜橋上流橋は、松浜橋の慢性的な交通混雑の緩和を目的とした事業であり、補正予算の充当により、名目所から西名目所地区の改良工事を推進し、災害時の緊急輸送路となる本事業の平成 21 年度供用を目指します。</p>	新潟市	P 5
一般国道 7 号	<p><b>一日市 IC 橋耐震補強事業の整備推進</b></p> <p>国道 7 号は、東北地方と北陸地方を連絡する重要な主要幹線道路であり、新潟市に位置する一日市 IC 橋が地震で被災した場合、緊急輸送道路の分断が予想されるとともに、地域の社会・経済活動に大きな支障をきたす恐れがあるため、早急に橋脚等の耐震補強を行い、耐震性の向上を図ります。</p>	新潟市	P 6
一般国道 17 号	<p><b>下島自歩道の整備推進</b></p> <p>快適で誰もが安心して安全に利用できる歩道空間の確保を目的とする事業です。補正予算の投入により、歩道拡幅及び段差解消を行い、事業を完成させます。</p>	魚沼市	P 7
一般国道 116 号	<p><b>千歳大橋橋梁補修事業の整備推進</b></p> <p>千歳大橋橋梁補修事業は、新潟市における国道 116 号の千歳大橋の補修を実施することによる道路施設の保全を目的とした事業であり、補正予算の投入により補修工事を推進し、安全で安心な道路整備を推進します。</p>	新潟市	
一般国道 116 号	<p><b>新光町自転車道の整備推進</b></p> <p>適で誰もが安心して安全に利用できる自転車通行環境の整備を目的とする事業です。補正予算の投入により、自転車と歩行者の通行位置を明確にする整備を行います。</p>	新潟市	
一般国道 460 号 (補助)	<p><b>巻南バイパスの整備促進</b></p> <p>巻南バイパスは、幅員狭小、線形不良の隘路区間の解消及び多発する交通事故対策の実施し、安全性・信頼性の高い道路空間の確保を目的とする事業です。補正予算の投入により赤縮地区の改良工事を促進し、平成 21 年の供用を目指します。</p>	新潟市	P 8

[港湾空港]	事業概要	市町村名	別冊 参考資料
--------	------	------	------------

新潟港海岸	<p><b>新潟港海岸（西海岸地区）侵食対策事業</b></p> <p>既設護岸の老朽化や離岸堤の沈下が進み、背後地域への越波被害等が生じていることから、面的防護工法により快適な親水空間の創出を目指し海岸保全施設の整備を進めています。補正予算の投入により、護岸（養浜）工事を円滑に推進します。</p>	新潟市	P 9
-------	--	-----	-----

[都市・住宅]	事業概要	市町村名	別冊 参考資料
---------	------	------	------------

都市計画道路 亀田停車場線	<p><b>街路事業</b></p> <p>本事業は、亀田駅と市街地とのアクセス道路整備を行う</p>	新潟市	
------------------	---	-----	--

(補助) ものであり、また、移動円滑化基本構想において特定経路に位置付けていることから歩道のバリアフリー化を行うものです。平成20年度補正予算投入により、平成21年度完成供用に向け、歩道融雪設備工事を促進します。

## 2) 富山県

[治水]	事業概要	市町村名	別冊 参考資料
庄川 <sup>しょう</sup>	<b>庄川下流部弱小堤防対策の推進</b> 平成16年10月21日の台風23号出水により既往最大洪水を記録し沿川で避難勧告が発令された庄川において、早期に洪水を安全に流すため、庄川左岸高岡市石瀬地区 <sup>いしせ</sup> の堤防整備を推進します。	高岡市 <sup>たかおか</sup>	P10
小矢部川 <sup>おやべ</sup>	<b>小矢部川上流部における河積確保を実施</b> 平成20年7月28日の集中豪雨により発生した洪水において計画高水位を超えた小矢部市津沢地区において洪水を安全に流下させるための河道掘削を推進します。	小矢部市 <sup>おやべ</sup>	P11
小矢部川 <sup>おやべ</sup>	小矢部川防災拠点整備 高岡市守山地区 <sup>もりやま</sup> において迅速な防災活動を実施するため緊急用資材を備蓄する防災拠点の整備を推進します	高岡市 <sup>たかおか</sup>	
小矢部川 <sup>おやべ</sup>	<b>小矢部川警報装置の整備</b> 平成20年7月28日の集中豪雨洪水により小矢部川では急激な水位上昇が発生しており、小矢部川をモデルケースとした防災情報提供のあり方について検討を行い、警報装置等の整備を実施します。	高岡市 <sup>たかおか</sup> 小矢部市 <sup>おやべ</sup>	P12
神通川(井田川)・庄川 <sup>じんづう</sup>	洪水監視を目的としたCCTVカメラの整備 神通川支川井田川及び庄川の水防上重要な箇所における洪水時の監視強化を目的として、CCTVカメラの整備を推進します。	富山市 <sup>とやま</sup> 射水市 <sup>いみず</sup>	
下新川海岸 <sup>しもにいかわ</sup>	海岸保全施設の監視を目的としたCCTVカメラの整備 平成20年2月24日に発生した高波災害を受け、黒部市生地地区 <sup>いくじ</sup> において有脚式突堤の整備を推進します。また、高波浪による海岸保全施設の被害を監視するためのCCTVカメラの整備を推進します。	黒部市 <sup>くろべ</sup> 入善町 <sup>にゅうぜん</sup>	
常願寺川(砂防) <sup>じょうがんじ</sup>	<b>スゴ谷床固工群の整備推進</b> 平成20年8月19日の局地的降雨によりスゴ谷床固工群の床固工基礎部の洗掘が確認された箇所において、土砂流出の調節機能を損なう可能性があるため、床固工の補強を行います。	富山市 <sup>とやま</sup>	P13
黒部川 <sup>くろべ</sup>	<b>祖母谷下流第2号砂防えん堤の完成</b> 祖母谷下流第2号砂防えん堤の完成	黒部市 <sup>くろべ</sup>	P14

(砂防)	平成7年7月11日出水による祖父谷の大崩壊や、その後の出水により荒廃の進む黒部川上流の祖母谷においては、大量の不安定土砂が堆積しており、下流域に災害を発生させる恐れがあるため、祖母谷下流第2号砂防えん堤を完成させます。		
白岩川水系 八幡川 (補助)	八幡川広域基幹河川改修事業の一連区間の完成 八幡川では、平成10年8月7日豪雨により床下浸水24戸が発生、平成20年7月8日豪雨でも床下浸水5戸が発生しており、一連区間の橋梁上部並びに掘削・護岸を完了させ、浸水被害の解消を図ります。	たてやま 立山町	P15
神通川水系 宮路川 (補助)	宮路川都市基盤河川改修事業の促進 宮路川では、平成10年8月12日豪雨により床上浸水27戸、床下浸水181戸が発生、平成20年7月8日豪雨でも床下浸水1戸が発生しており、掘削・護岸を促進し、浸水被害の軽減を図ります。	とやま 富山市	P16
出谷砂防 (補助)	庄川水系出谷砂防えん堤工に新規着手 平成20年7月28日の豪雨により土石流が発生した南砺市祖山地先において、第1次緊急通行確保路線である国道156号や発電所施設等を土砂災害から保全するため、砂防えん堤1基の整備に着手します。	なんと 南砺市	
蛇谷川他砂防 (補助)	小矢部川水系蛇谷川他における流木止工の新規着手 平成20年7月28日の豪雨により大量の流木が下流域に流出し被害を及ぼしたことから、小矢部川流域の既設砂防えん堤に流木止施設を設置し、流木による下流域への被害軽減を図ります。	なんと 南砺市	P17

[道路]	事業概要	市町村名	別冊 参考資料
一般国道8号	入善黒部バイパスの整備推進 入善黒部バイパスは、入善町から魚津市の交通混雑の緩和を目的とした事業であり、補正予算の充当により、江口・仏田地区の改良工事を推進し、災害時の緊急輸送道路となる本事業の早期整備を目指します。	にゅうぜん 入善町 くろべ 黒部市 うおづ 魚津市	P18
一般国道8号	滑川富山バイパスの整備推進 滑川富山バイパスは、滑川市から富山市の交通混雑の緩和を目的とした事業であり、補正予算の充当により、有金地区の橋梁工事を推進し、災害時の緊急輸送道路となる本事業の早期整備を目指します。	なめりかわ 滑川市 とやま 富山市	
一般国道41号	猪谷楡原道路の整備推進 猪谷楡原道路は、国道41号の事前通行規制区間（連続雨量120mm）及び、幅員狭小による除雪障害等の解消を目的とした事業であり、補正予算の充当により、庵谷地区の改良工事を推進し、災害時の緊急輸送道路となる本事業の早期整備を目指します。	とやま 富山市	

一般国道359号	<p><b>砺波東バイパスの整備推進</b></p> <p>砺波東バイパスは、国道359号の歩道がなく幅員が狭小な区間や、冬期間の積雪等による交通障害の解消を目的とした事業であり、補正予算の充当により、<b>頼成地区</b>の改良工事を推進し、災害時の緊急輸送路となる本事業の平成21年度部分供用を目指します。</p>	砺波市	P19
一般国道470号	<p><b>能越自動車道の防災対策推進</b></p> <p>能越自動車道は、石川県輪島市から富山県<b>砺波市</b>に至る高規格幹線道路として<b>能登地域</b>と三大都市圏との交流、産業立地、観光開発などの促進を目的とする事業であり、補正予算の充当により、<b>神代地区</b>の法面防災対策を推進します。</p>	氷見市	
一般国道8号	<p><b>金泉寺高架橋耐震補強事業の整備推進</b></p> <p>国道8号は、日本海側の主要都市を連絡する唯一の主要幹線道路であり、富山市に位置する<b>金泉寺高架橋</b>が地震で被災した場合、緊急輸送道路の分断が予想されるとともに、地域の社会・経済活動に大きな支障をきたす恐れがあるため、早急に橋脚等の耐震補強を行い、耐震性の向上を図ります。</p>	富山市	P20
一般国道8号	<p><b>荒又2号橋橋梁補修事業の整備推進</b></p> <p>荒又2号橋橋梁補修事業は、下新川郡入善町における国道8号の荒又2号橋の補修を実施することによる道路施設の保全を目的とした事業であり、補正予算の投入により補修工事を推進し、安全で安心な道路整備を推進します。</p>	下新川郡入善町	P21
主要地方道 新湊庄川線 (補助)	<p><b>射水市島地区の歩道整備促進</b></p> <p>射水市島地区歩道については、小学校の通学路に指定されており、歩行者の安全確保を目的とした事業です。補正予算の投入により歩道工事を促進し、平成20年度内の供用を目指します。</p>	射水市	P22

[都市・住宅]	事業概要	市町村名	別冊 参考資料
都市計画道路 呉羽町袋線 (補助)	<p><b>街路事業</b></p> <p>本事業は、富山市と高岡市とを結び、富山県の地域防災計画において緊急輸送道路に指定されている重要な幹線道路である都市計画道路呉羽町袋線のうち、老朽化が著しく、日常的な渋滞も発生している富山大橋（橋長46.6m）の架替えを行うものです。平成20年度補正予算投入により、平成23年度での橋梁部の完成供用に向けて橋梁上部工事を促進します。</p>	富山市	P23

### 3) 石川県

[治水]	事業概要	市町村名	別冊 参考資料
<small>かけはし</small> <b>梯川</b>	<b>梯川重点区間（小松地区）改修事業の推進</b> 平成18年7月17日の梅雨前線豪雨出水により危険水位を超え、沿川の小松市で避難準備情報が発令された梯川において、洪水を安全に流すため、小松市天神地区において堤防整備と併せ附帯施設の整備を推進します。	<small>こまつ</small> <b>小松市</b>	<b>P 2 4</b>
<small>いしかわ</small> <b>石川海岸</b>	<b>石川海岸 片山津工区 CCTVカメラの整備</b> 冬期風浪等により侵食の著しい石川海岸片山津工区において、高波浪による海岸保全施設の被害を監視するためのCCTVカメラの整備を推進します。	<small>こまつ</small> <b>小松市</b>	<b>P 2 5</b>
<small>てどり</small> <b>手取川</b> <b>（砂防）</b>	<b>別当山腹工の整備推進</b> 平成16年5月の大規模な土石流、平成18年9月の山腹崩壊などが発生している別当谷において、山腹崩壊が拡大していることから、発生源対策として山腹工を実施し、整備を推進します。	<small>はくさん</small> <b>白山市</b>	<b>P 2 6</b>
<small>てどり</small> <b>手取川</b> <b>（砂防）</b>	<b>甚之助谷上流山腹工の整備推進</b> 別当谷と同様に過去に幾度となく山腹崩壊や土砂流出が発生している甚之助谷上流において山腹崩壊が拡大している箇所について、土砂発生源対策として山腹工の整備を推進します。	<small>はくさん</small> <b>白山市</b>	
<small>おおのがわ</small> <b>大野川水系</b> <small>あさの</small> <b>浅野川（補助）</b>	<b>浅野川都市基幹河川改修事業の促進</b> 平成20年7月28日前線性豪雨により家屋の床上浸水465戸、床下浸水1,410戸の甚大な被害が発生した浅野川において、掘削・護岸を促進し、浸水被害の軽減を図ります。	<small>かなざわ</small> <b>金沢市</b>	<b>P 2 7</b>
<small>いたがたにがわ</small> <b>板ヶ谷川床固工（補助）</b>	<b>大野川水系板ヶ谷川における床固工の新規着手</b> 平成20年7月28日の豪雨による土石流の発生により、現在も大量の不安定土砂が板ヶ谷川河道内に残存していることから、床固工等の整備に着手し、土砂災害からの安全を確保します。	<small>かなざわ</small> <b>金沢市</b>	<b>P 2 8</b>
<small>おりたに</small> <b>折谷地区急傾斜（補助）</b>	<b>折谷地区急傾斜地崩壊対策の新規着手</b> 平成20年7月28日の豪雨により折谷地区でがけ崩れが発生し、現在も地盤が緩み不安定な状態となっていることから、急傾斜地崩壊防止対策の整備に着手し、土砂災害からの安全を確保します。	<small>かなざわ</small> <b>金沢市</b>	

[道路]	事業概要	市町村名	別冊 参考資料
<b>一般国道8号</b>	<b>加賀拡幅の整備推進</b> 加賀拡幅は、加賀市内の交通混雑の緩和を目的とした事業であり、補正予算の充当により、箱宮町から分校町地	<small>か が</small> <b>加賀市</b>	<b>P 2 9</b>

一般国道8号	<p>区の改良工事を推進し、災害時の緊急輸送道路となる本事業の早期整備を目指します。</p> <p>南郷地区防災対策事業の整備推進</p> <p>国道8号は、日本海側の主要都市を連絡する唯一の主要幹線道路であり、加賀市に位置する南郷地区の法面点検を今年度実施したところ、法面湧水や小規模崩落が確認されたことから、補正予算により法枠工などの法面对策を実施し、安全・安心な道路整備を推進します。</p>	加賀市	P 3 0
一般国道157号	<p>山上郷大橋橋梁補修事業の整備推進</p> <p>山上郷大橋橋梁補修事業は、白山市・能美市に位置する国道157号の山上郷大橋の補修を実施することによる道路施設の保全を目的とした事業であり、補正予算の投入により補修工事を推進し、安全で安心な道路整備を推進します。</p>	白山市 能美市	P 3 1
一般国道157号	<p>犀川大橋橋梁補修事業の整備推進</p> <p>犀川大橋橋梁補修事業は、金沢市位置する国道157号の犀川大橋の補修を実施することによる道路施設の保全を目的とした事業であり、補正予算の投入により補修工事を推進し、安全で安心な道路整備を推進します。</p>	金沢市	
一般国道157号	<p>一の宮大橋橋梁補修事業の整備推進</p> <p>一の宮大橋橋梁補修事業は、白山市・能美市に位置する国道157号の一の宮大橋の補修を実施することによる道路施設の保全を目的とした事業であり、補正予算の投入により補修工事を推進し、安全で安心な道路整備を推進します。</p>	白山市 能美市	

[営繕]	事業概要	市町村名	別冊 参考資料
穴水地方 合同庁舎	地震に対する安全性を確保するため、耐震診断結果等を踏まえ耐震改修を実施します。	鳳珠郡 穴水町	P 3 2

#### 4) 福島県

[治水]	事業概要	市町村名	別冊 参考資料
阿賀川	阿賀川河川改修事業の推進 阿賀川において河積が不足し、かつ樹木により流水を阻害している喜多方市、会津坂下町、湯川村において樹木伐採と併せ河道掘削を推進します。	喜多方市 会津坂下町 湯川村	P 3 3
滝坂地すべり	滝坂地すべりの整備推進 地すべりによる阿賀川の河道閉塞を防止するため滝坂地すべりの松坂地区において、地すべりの原因となる地下水排除を目的として、集水井の整備を推進します。	西会津町	P 3 4

[道路]	事業概要	市町村名	別冊 参考資料
------	------	------	------------

一般国道 289 号 はちじゅうりごえ 八十里越の整備推進  
 八十里越は、国道 289 号の新潟・福島県境の通行不能区間の解消を目的とした事業であり、補正予算の充たにより、かのうづ 叶津地区の改良工事を推進し、災害時の緊急輸送道路となる本事業の早期整備を目指します。

みなみあいづ 南会津郡ただみ 只見町

## 5) 長野県

[治水]	事業概要	市町村名	別冊 参考資料
------	------	------	------------

ちくま 千曲川 立ヶ花下流部無堤地区対策の推進  
 平成 18 年 7 月 18 日の梅雨前線豪雨出水により危険水位を超える出水となった千曲川において、浸水被害の発生したなかの 中野市かえさ 替佐地区の無堤部を解消するため、堤防の整備を推進します。

なかの 中野市 P 3 5

ちくま 千曲川 千曲川（篠ノ井地区）弱小堤対策の推進  
 洪水を安全に流すため、長野市しののい 篠ノ井地区の弱小堤箇所について、堤防整備を推進します。

ながの 長野市 P 3 6

ひめ 姫川 (砂防) ひめかわおおいで 姫川大出床固工群の整備推進  
 姫川とまつ 松川の合流点に位置する姫川大出床固工群において流水の乱れ等が原因となって氾濫する可能性があることから、床固工の整備を推進します。

はくば 白馬村 P 3 7

[道路]	事業概要	市町村名	別冊 参考資料
------	------	------	------------

一般国道 148 号 おたり 小谷道路の整備推進  
 小谷道路は国道 148 号の線形不良、幅員狭小等の交通隘路区間の緩和を目的とした事業であり、補正予算の充たにより、あなだいら 穴平～きたおたり 北小谷地区の改良工事、橋梁工事を推進し、災害時の緊急輸送道路となる本事業の早期整備を目指します。

きたあづま 北安曇郡  
おたり 小谷村

## 6) 岐阜県

[治水]	事業概要	市町村名	別冊 参考資料
------	------	------	------------

じんづう 神通川 (砂防) がまだがわ 蒲田川流木対策工の整備推進  
 神通川の下流域及び富山湾での流木被害を軽減するため、次期出水期において流木が予想される高原川流域で流木対策工の整備を推進します。

たかやま 高山市 P 3 8